

卒業時の学生アンケート

調査対象	卒業生(学部)
調査日	2023年3月15日(学位記授与式)
調査方法	質問紙

学籍番号	
------	--

質問項目	※当てはまるものに○を付けてください。												
<p>【質問 1】 在学中に熱心に取組んだことを次から選んでください。(複数回答可)</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%;">1. 幅広い教養</td> <td style="width: 33%;">2. 専門教育</td> <td style="width: 33%;">3. 学外試験・資格取得</td> </tr> <tr> <td>4. 国際・地域交流</td> <td>5. インターンシップ</td> <td>6. 就職活動</td> </tr> <tr> <td>7. ボランティア活動</td> <td>8. 部活・サークル・学友会活動</td> <td>9. 友人との交流</td> </tr> <tr> <td>10. 趣味・娯楽</td> <td>11. アルバイト</td> <td></td> </tr> </table>		1. 幅広い教養	2. 専門教育	3. 学外試験・資格取得	4. 国際・地域交流	5. インターンシップ	6. 就職活動	7. ボランティア活動	8. 部活・サークル・学友会活動	9. 友人との交流	10. 趣味・娯楽	11. アルバイト	
1. 幅広い教養	2. 専門教育	3. 学外試験・資格取得											
4. 国際・地域交流	5. インターンシップ	6. 就職活動											
7. ボランティア活動	8. 部活・サークル・学友会活動	9. 友人との交流											
10. 趣味・娯楽	11. アルバイト												
<p>【質問 2】 大学の教育内容について良かったと思うものを次から選んでください。(複数回答可)</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">1. 基礎教育(学修の基礎Ⅰ～Ⅲ)</td> <td style="width: 50%;">2. 教養教育(人間力形成教育)</td> </tr> <tr> <td>3. キャリア教育</td> <td>4. 語学教育</td> </tr> <tr> <td>5. 専門教育</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6. ゼミ・卒業研究・卒業論文</td> <td>7. 海外留学・研修</td> </tr> </table>		1. 基礎教育(学修の基礎Ⅰ～Ⅲ)	2. 教養教育(人間力形成教育)	3. キャリア教育	4. 語学教育	5. 専門教育		6. ゼミ・卒業研究・卒業論文	7. 海外留学・研修				
1. 基礎教育(学修の基礎Ⅰ～Ⅲ)	2. 教養教育(人間力形成教育)												
3. キャリア教育	4. 語学教育												
5. 専門教育													
6. ゼミ・卒業研究・卒業論文	7. 海外留学・研修												
<p>【質問 3】 授業を受けて、専門教育に係る知識や能力を身につけることができ、成長することができたと思いますか。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%;">1. はい</td> <td style="width: 33%;">2. まあそうである</td> <td style="width: 33%;">3. どちらとも言えない</td> </tr> <tr> <td>4. あまりそうとは言えない</td> <td>5. いいえ</td> <td></td> </tr> </table>		1. はい	2. まあそうである	3. どちらとも言えない	4. あまりそうとは言えない	5. いいえ							
1. はい	2. まあそうである	3. どちらとも言えない											
4. あまりそうとは言えない	5. いいえ												
<p>【質問 4】 大学の建学の精神(理念)は社会性、創造性、合理性ですが、そのうち4年間で身につけることができたものはどれですか。(いずれか1つを選択)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 社会性 (社会がどのように変化しても的確に課題を見つけ判断し解決できる) 2. 創造性 (自らの向上のために新たな展開を図ることができる) 3. 合理性 (的確な判断基準を持ち、自分自身を確立することができる) 													
<p>【質問 5】 大学に入学して良かったと思いますか。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%;">1. はい</td> <td style="width: 33%;">2. まあそうである</td> <td style="width: 33%;">3. どちらとも言えない</td> </tr> <tr> <td>4. あまりそうとは言えない</td> <td>5. いいえ</td> <td></td> </tr> </table>		1. はい	2. まあそうである	3. どちらとも言えない	4. あまりそうとは言えない	5. いいえ							
1. はい	2. まあそうである	3. どちらとも言えない											
4. あまりそうとは言えない	5. いいえ												
<p>【質問 6】 卒業した学部・学科に入学して良かったと思いますか。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%;">1. はい</td> <td style="width: 33%;">2. まあそうである</td> <td style="width: 33%;">3. どちらとも言えない</td> </tr> <tr> <td>4. あまりそうとは言えない</td> <td>5. いいえ</td> <td></td> </tr> </table>		1. はい	2. まあそうである	3. どちらとも言えない	4. あまりそうとは言えない	5. いいえ							
1. はい	2. まあそうである	3. どちらとも言えない											
4. あまりそうとは言えない	5. いいえ												

ご協力ありがとうございます。教員・職員一同、卒業生の皆さんのこれからのご活躍をお祈りいたします。

2022 年度明海大学卒業時アンケート調査結果

- 1 調査目的 本学の教育の質を測る一方策として、卒業生の成長実感や満足度を調査した。
- 2 調査対象 2022 年 9 月及び 2023 年 3 月卒業生
- 3 調査方法 学位記授与式にアンケート用紙を配布し当日中に回収した。
- 4 回答者及び回収率

(1) 9 月卒業

学部	学科	対象者	回収枚数	回答率	回答率(2021 年度)
外国語	日本語	0	0	-	100.0%
	英米語	2	2	100.0%	100.0%
	中国語	1	0	0.0%	-
経済	経済	28	23	82.1%	80.0%
不動産	不動産	5	3	60.0%	50.0%
HT	HT	1	1	100.0%	-
合計		37	29	78.4%	80.8%

(2) 3月卒業

学部	学科	対象者	回収枚数	回答率	回答率(2021年度)
外国語	日本語	75	68	90.7%	100.0%
	英米語	129	123	95.3%	96.3%
	中国語	39	38	97.4%	85.2%
経済	経済	269	258	95.9%	92.0%
不動産	不動産	117	101	86.3%	91.6%
HT	HT	216	214	99.1%	93.3%
保健医療	口腔保健	26	26	100.0%	-
合計		871	828	95.1%	93.3%

(3) 2022年度卒業生合計

学部	学科	対象者	回収枚数	回答率	回答率(2021年度)
外国語	日本語	75	68	90.7%	82.4%
	英米語	131	125	95.4%	96.0%
	中国語	40	38	95.0%	85.0%
経済	経済	297	281	94.6%	90.6%
不動産	不動産	122	104	85.2%	97.6%
HT	HT	217	215	99.1%	87.1%
保健医療	口腔保健	26	26	100.0%	-
合計		908	857	94.4%	90.6%

2022 年度調査分析結果（卒業時学生アンケート）

（1）回収率について

・全体として高い回収率（94.4%）を達成しており、昨年の 90.6%と比較して回収率が上昇した。

	極めて高い（95%以上）	高い（90%以上）	やや低い（90%未満）
学科	口腔保健（100.0%）、HT（99.1%）、英米語（95.4%）、中国語（95.0%）	経済（94.6%）、日本語（90.7%）	不動産（85.2%）

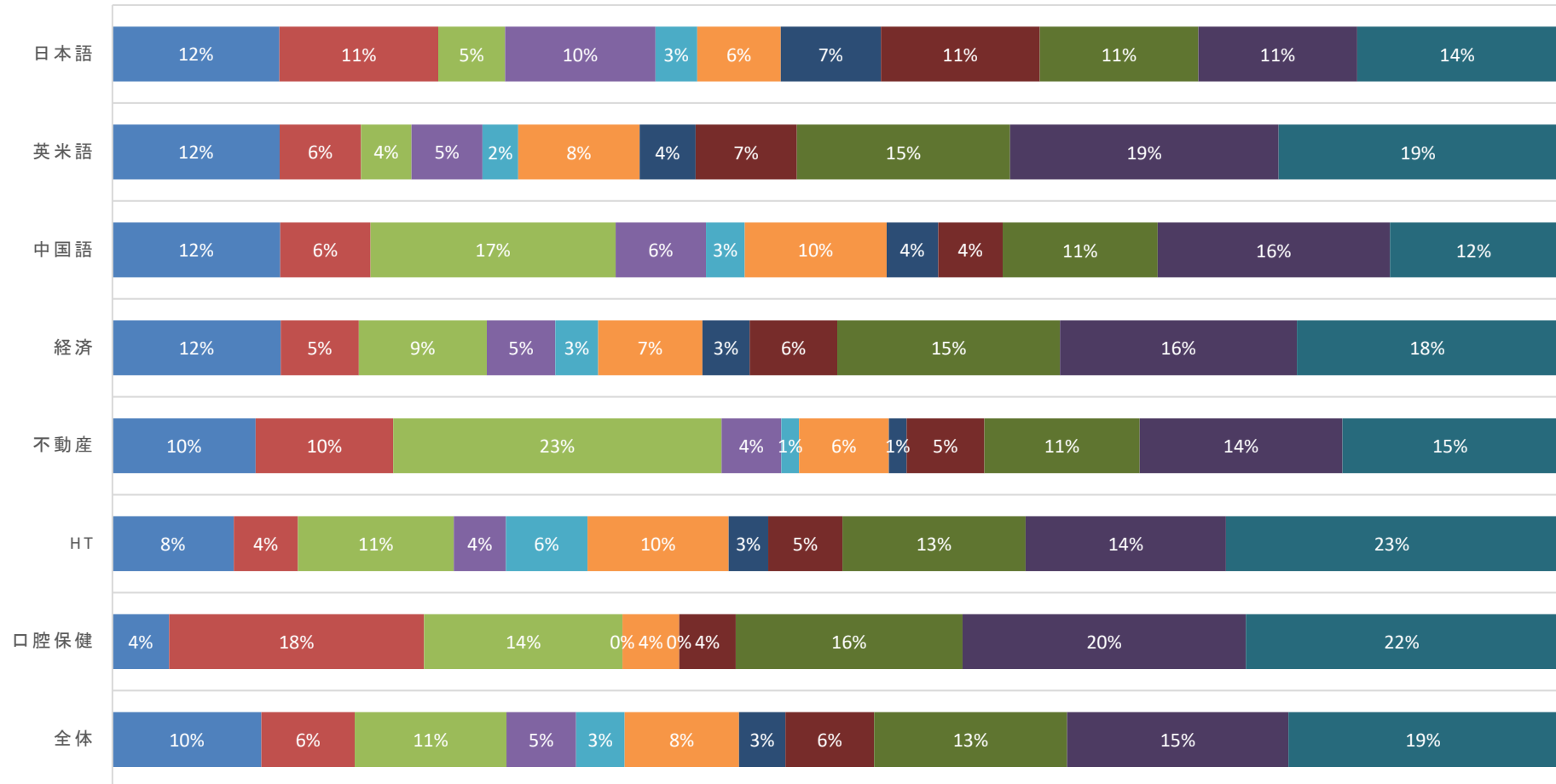
■ 一般に 85%以上の回収率が求められているが（文科省）、全ての学科において 85%以上の数値である。

質問内容

- 【質問 1】 在学中に熱心に取組んだことを次から選んでください。
- 【質問 2】 大学の教育内容について良かったと思うものを次から選んでください。
- 【質問 3】 授業を受けて、専門教育に係る知識や能力を身につけることができ、成長することができたと思いますか（学生の成長実感）。
- 【質問 4】 大学の建学の精神（理念）は社会性、創造性、合理性ですが、そのうち 4 年間で身につけることができたものはどれですか。
- 【質問 5】 大学に入学して良かったと思いますか（大学満足度）。
- 【質問 6】 卒業した学部・学科に入学して良かったと思いますか（学部・学科満足度）。

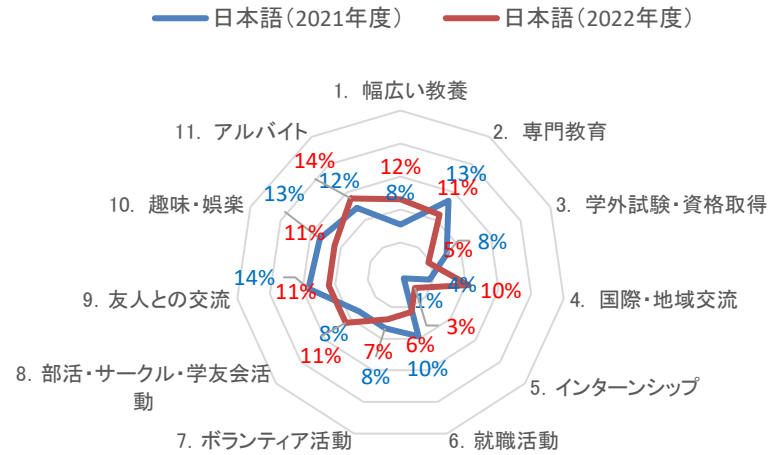
【質問1】 在学中に熱心に取り組んだことを次から選んでください。(複数回答可)

- 1. 幅広い教養
- 2. 専門教育
- 3. 学外試験・資格取得
- 4. 国際・地域交流
- 5. インターンシップ
- 6. 就職活動
- 7. ボランティア活動
- 8. 部活・サークル・学友会活動
- 9. 友人との交流
- 10. 趣味・娯楽
- 11. アルバイト

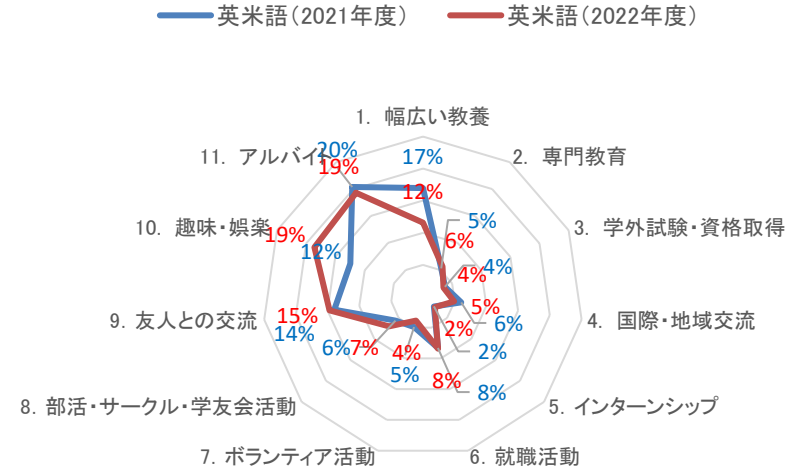


※値は、2022年9月卒業生及び2023年3月卒業生の回答の合計

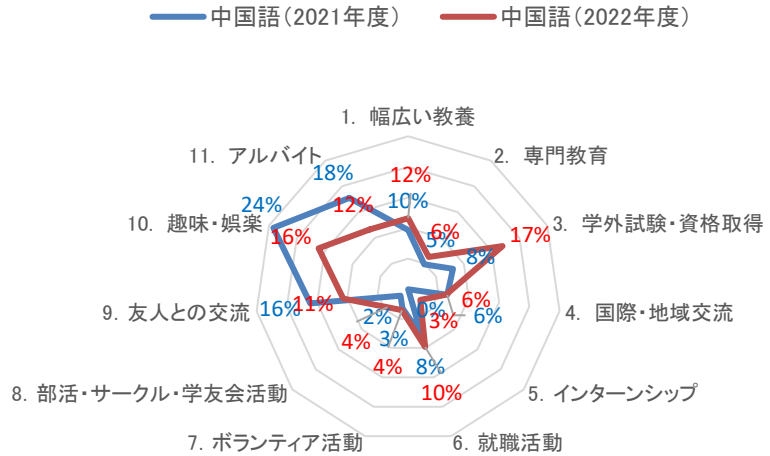
【質問1】 在学中に熱心に取り組んだこと(日本語学科)



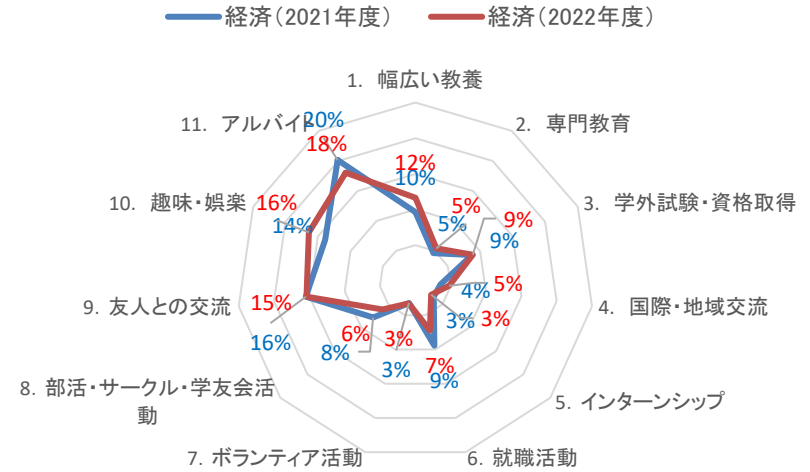
【質問1】 在学中に熱心に取り組んだこと(英米語学科)



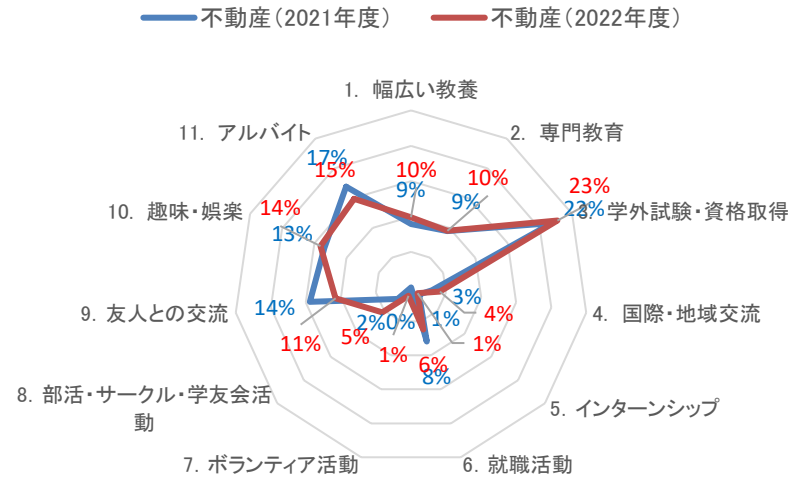
【質問1】 在学中に熱心に取り組んだこと(中国語学科)



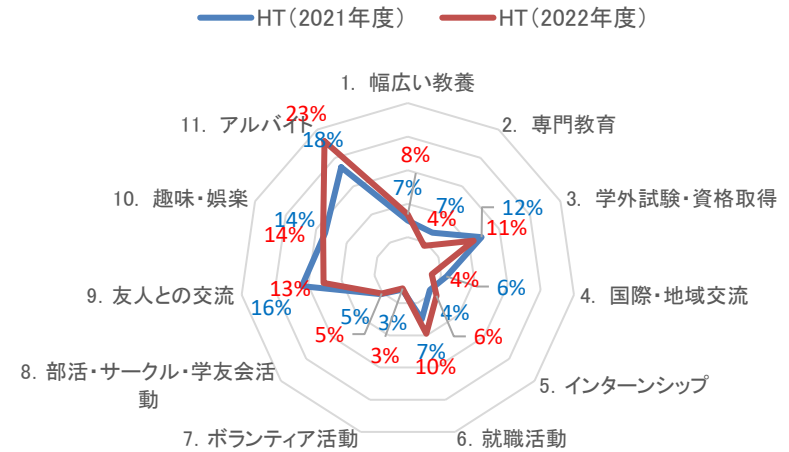
【質問1】 在学中に熱心に取り組んだこと(経済学科)



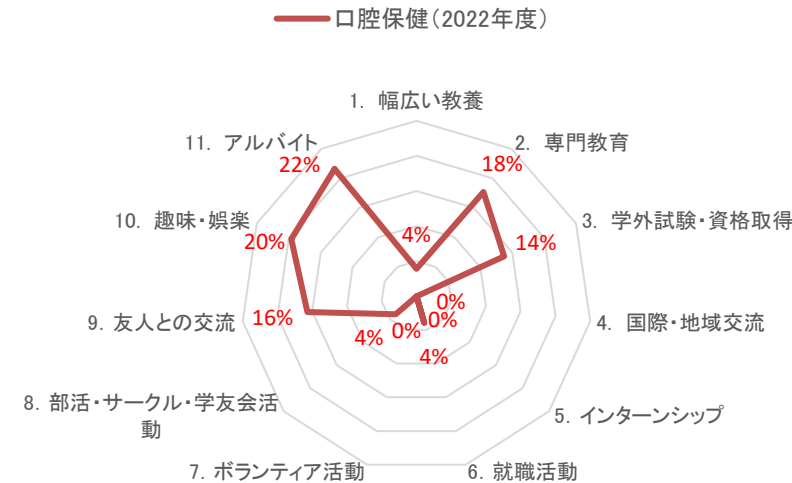
【質問1】 在学中に熱心に取り組んだこと(不動産学科)



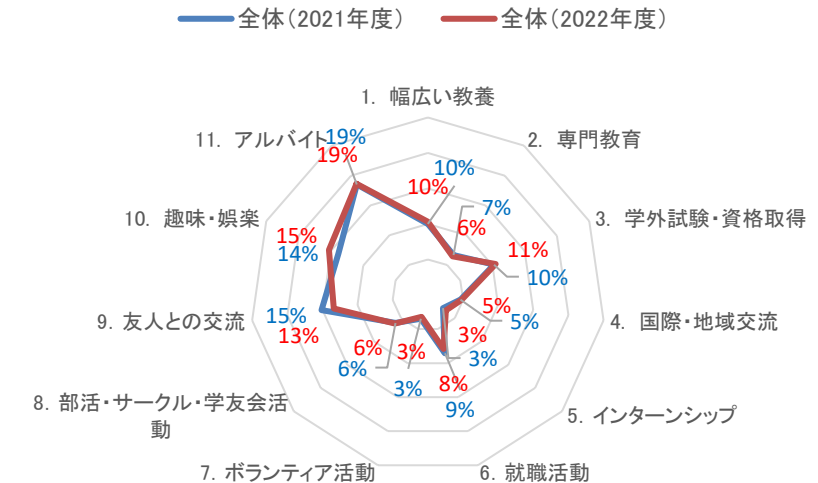
【質問1】 在学中に熱心に取り組んだこと(HT学科)



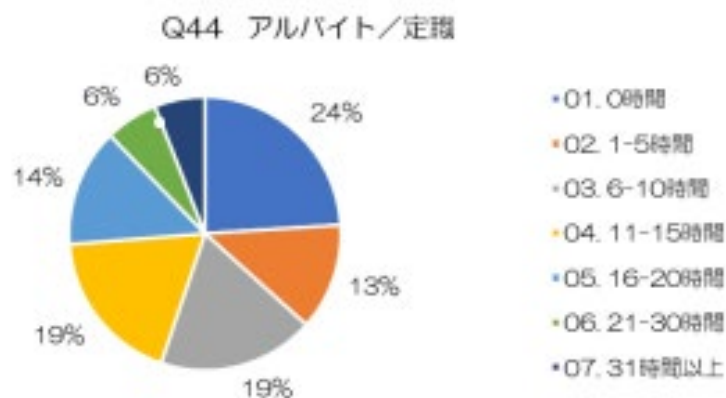
【質問1】 在学中に熱心に取り組んだこと(不動産学科)



【質問1】 在学中に熱心に取り組んだこと(全体)



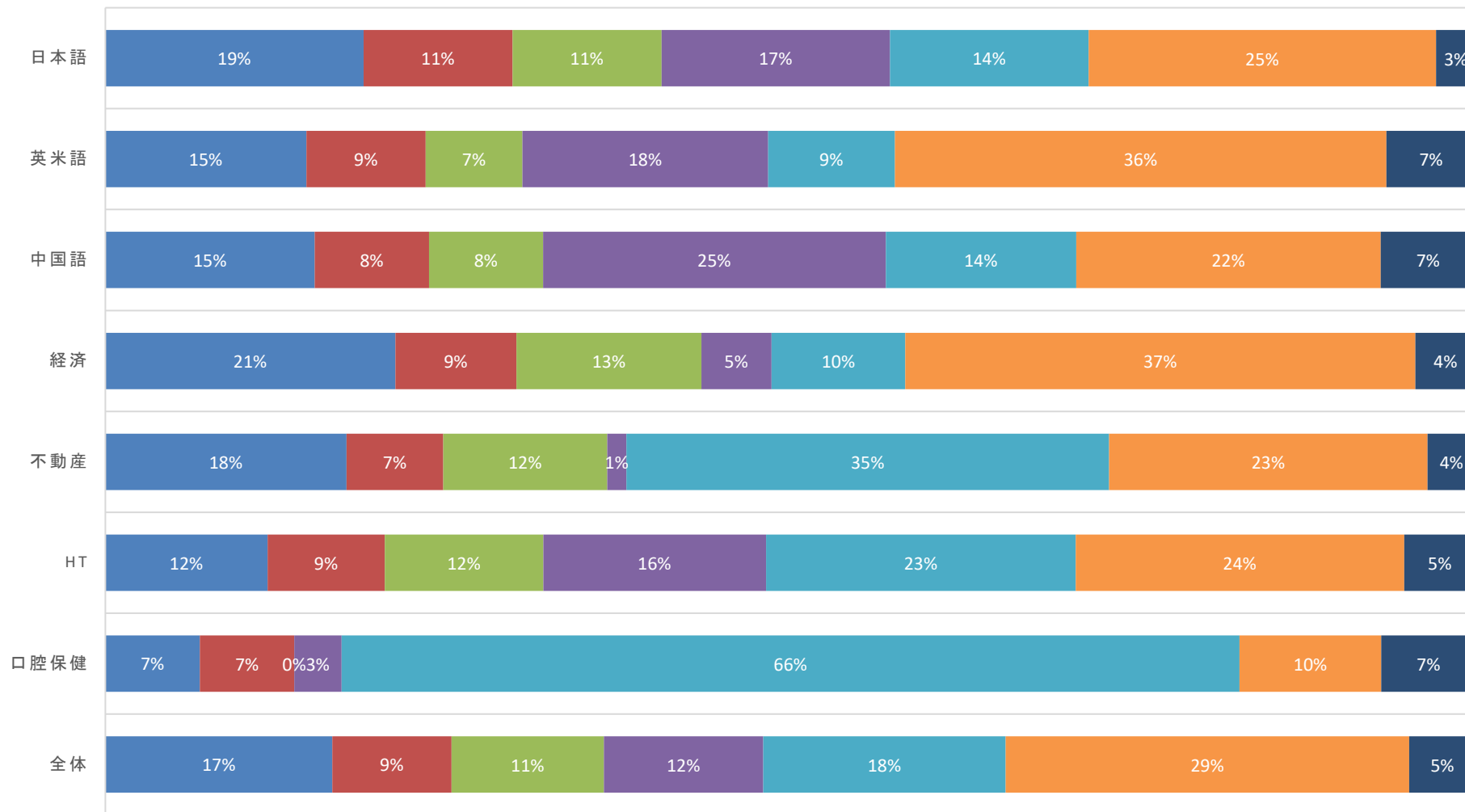
- ① 入学後の学生生活の過ごし方（様々な活動に取り組んだ結果）を見ると、全ての学科を通して学業（専門教育、学外試験・資格試験）と遊びの両立という取り組みの学生像は見えづらく、アルバイトと趣味・娯楽中心の行動となっている。
- ② 昨年も今年も1位は「アルバイト」の19%であり、次いで「趣味・娯楽」が15%である。
- ③ 学科別で見ると不動産では「アルバイト」（15%）よりも「学外試験・資格試験」が23%と一番高いが、これは宅地建物取引士（宅建士）の取得が義務付けられている結果と思われる。
- ④ （参考）2022年度の文科省の「全国学生調査（第3回施行実施）」（2年生、4年生）（約90万人対象で約10万人回答）では「アルバイト」は76%。（1週間での時間）。



- ⑤ 2022年度卒業生は学生生活の大半がコロナ禍であり、学生生活が従来とは変化が生じている可能性があるがコロナ前の資料がなく、コロナ前後での比較が残念ながらできなかつた。考えられるのはコロナにより保護者の家計が逼迫し学生のアルバイトの増加も考えられるが、一方ではアルバイトを希望してもアルバイト先の経営困難にてバイト口が少なかつたので判断は難しい。

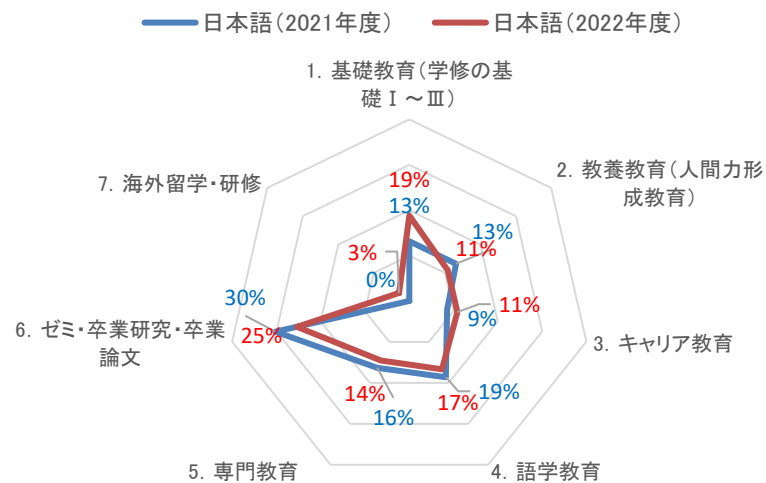
【質問2】大学の教育内容について良かったと思うものを次から選んでください。(複数回答可)

- 1. 基礎教育(学修の基礎 I ~ III)
- 2. 教養教育(人間力形成教育)
- 3. キャリア教育
- 4. 語学教育
- 5. 専門教育
- 6. ゼミ・卒業研究・卒業論文
- 7. 海外留学・研修

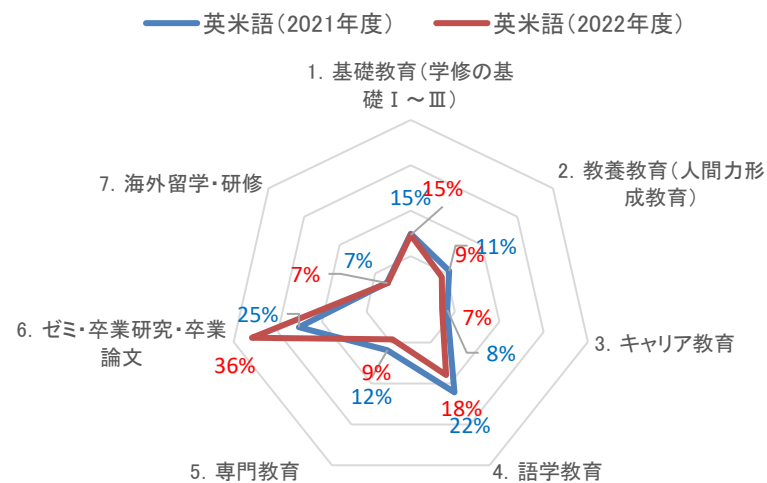


※値は、2022年9月卒業生及び2023年3月卒業生の回答の合計

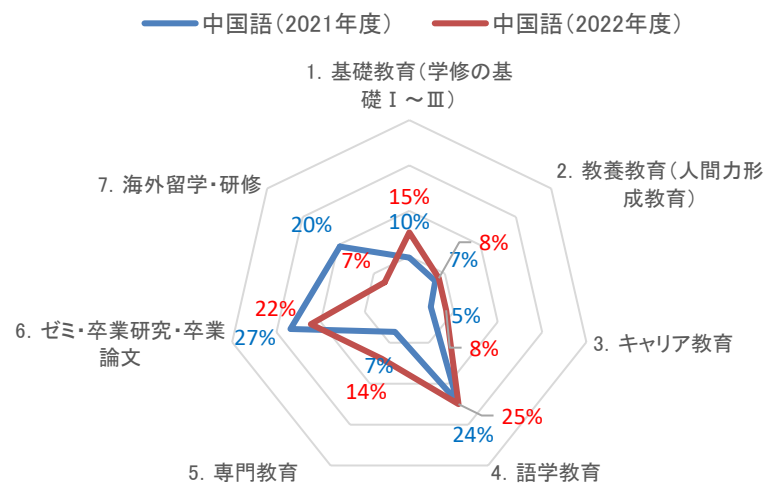
【質問2】大学の教育内容について良かったと思うもの(日本語学科)



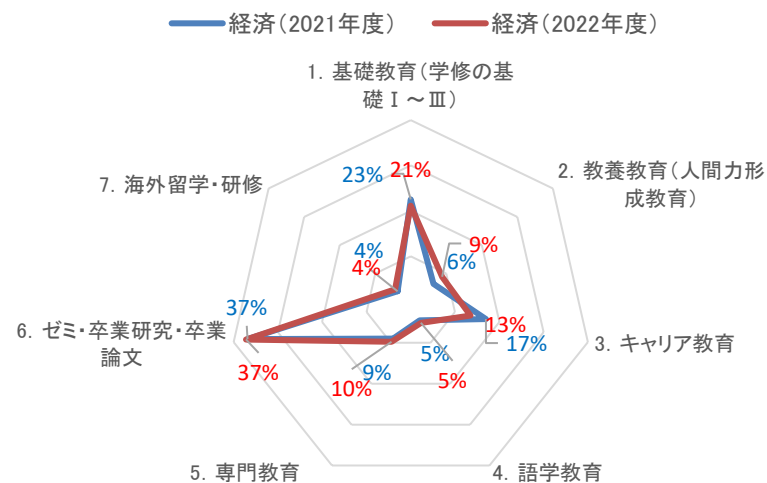
【質問2】大学の教育内容について良かったと思うもの(英米語学科)



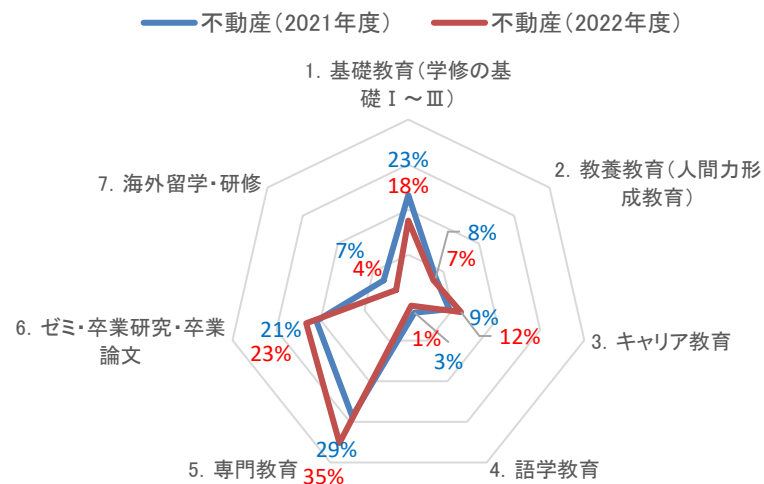
【質問2】大学の教育内容について良かったと思うもの(中国語学科)



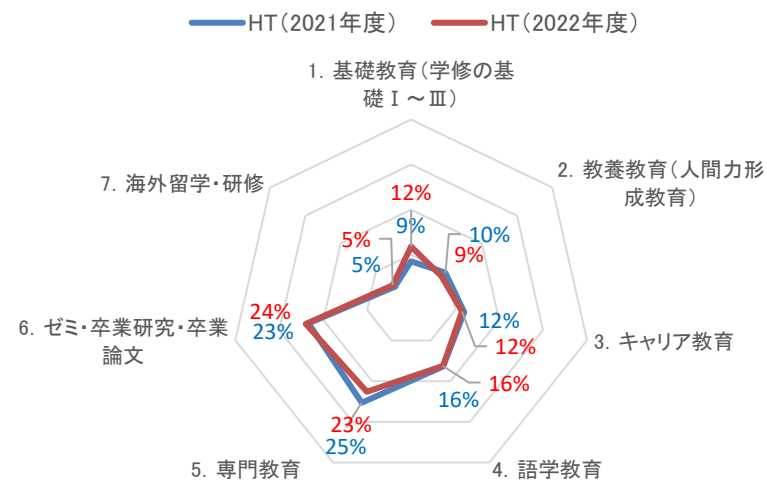
【質問2】大学の教育内容について良かったと思うもの(経済学科)



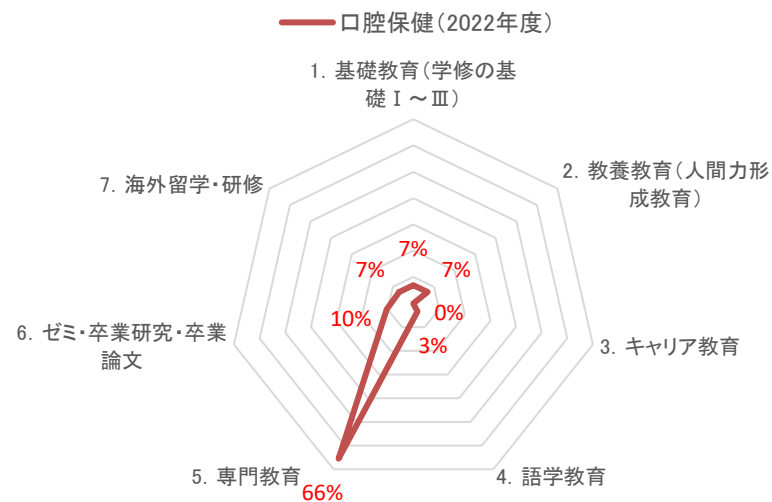
【質問2】大学の教育内容について良かったと思うもの(不動産学科)



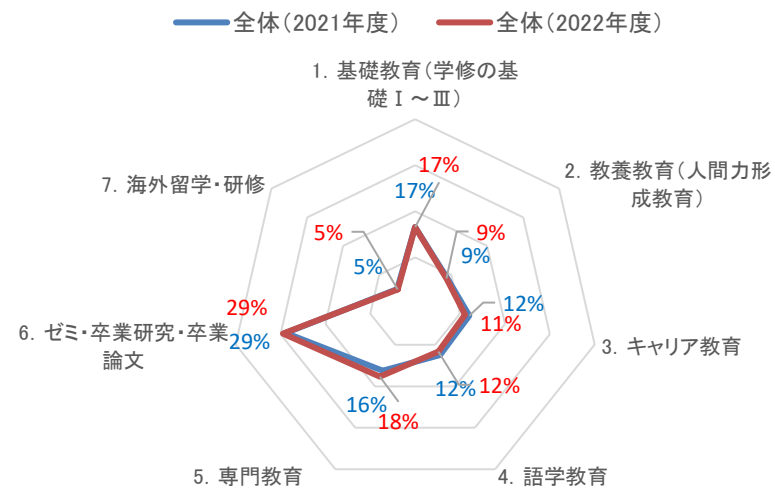
【質問2】大学の教育内容について良かったと思うもの(HT学科)



【質問2】大学の教育内容について良かったと思うもの(口腔保健学科)



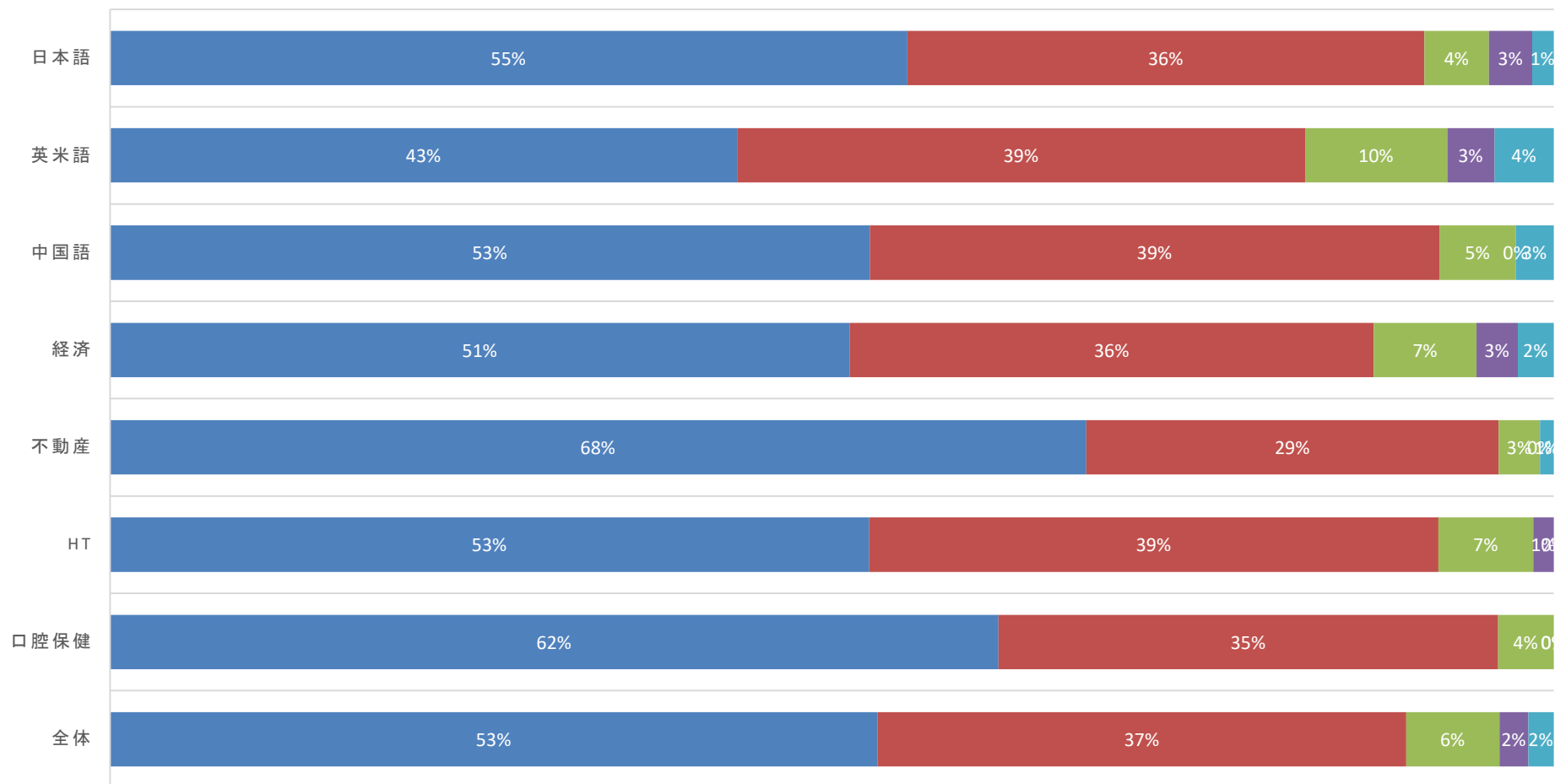
【質問2】大学の教育内容について良かったと思うもの(全体)



- ▼
- ① 全体で見ると「ゼミ・卒業研究・卒業論文」が 29%と高かったが、教員と学生の距離が近い大学という全学の教育方針を反映した結果であるといえる。
 - ② しかし口腔保健では 10%と低く「専門教育」が 66%と高い。これは口腔保健が「歯科衛生士」の国家試験が有るためと、ゼミが存在しないためと思われる。
 - ③ また不動産も「ゼミ・卒業研究・卒業論文」よりも「専門教育」が 33%と高く、この質問は学科間での差が出た。

【質問3】 授業を受けて、専門教育に係る知識や能力を身につけることができ、成長することができたと思いますか。(択一式)

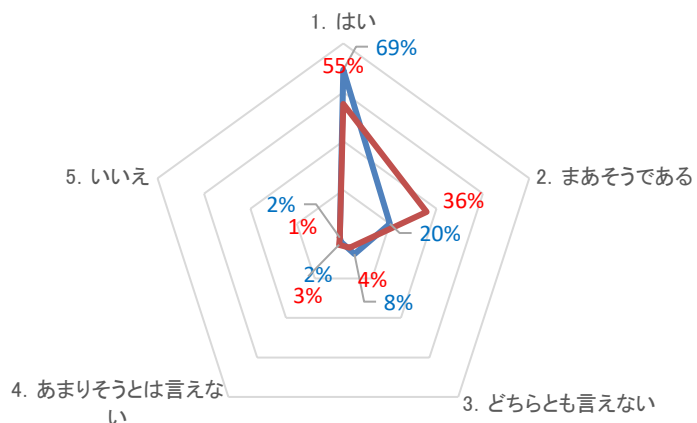
■ 1. はい ■ 2. まあそうである ■ 3. どちらとも言えない ■ 4. あまりそうとは言えない ■ 5. いいえ



※値は、2022年9月卒業生及び2023年3月卒業生の回答の合計

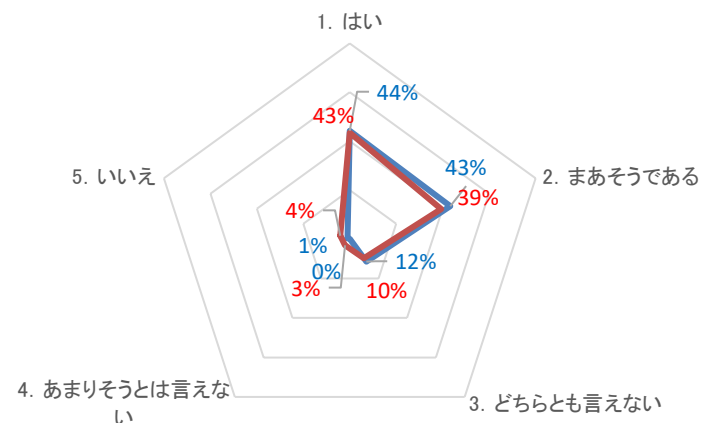
【質問3】 授業を受けて、専門教育に係る知識や能力を身につけることができ、成長することができたと思うか(日本語学科)

— 日本語(2021年度) — 日本語(2022年度)



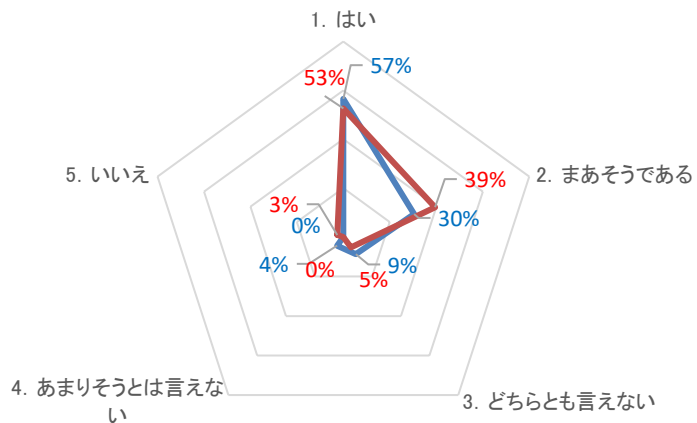
【質問3】 授業を受けて、専門教育に係る知識や能力を身につけることができ、成長することができたと思うか(英米語学科)

— 英米語(2021年度) — 英米語(2021年度)



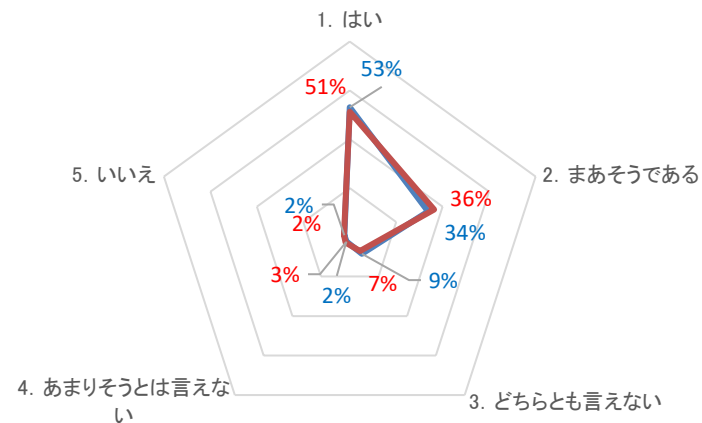
【質問3】 授業を受けて、専門教育に係る知識や能力を身につけることができ、成長することができたと思うか(中国語学科)

— 中国語(2021年度) — 中国語(2022年度)



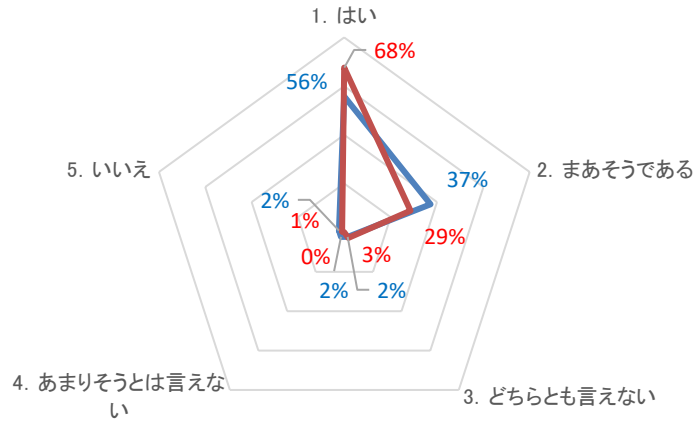
【質問3】 授業を受けて、専門教育に係る知識や能力を身につけることができ、成長することができたと思うか(経済学科)

— 経済(2021年度) — 経済(2022年度)



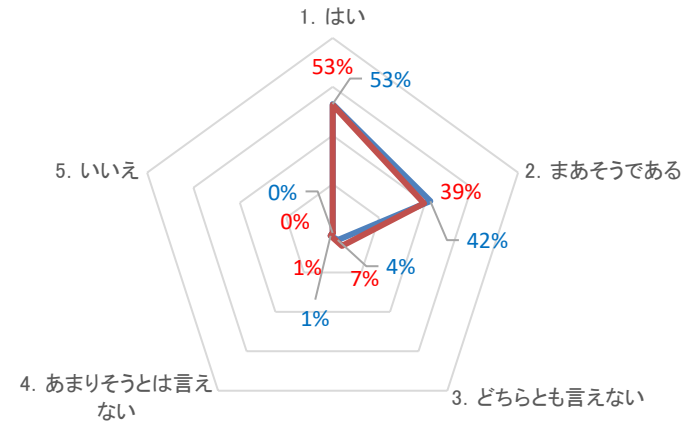
【質問3】 授業を受けて、専門教育に係る知識や能力を身につけることができ、成長することができたと思うか(不動産学科)

— 不動産(2021年度) — 不動産(2022年度)



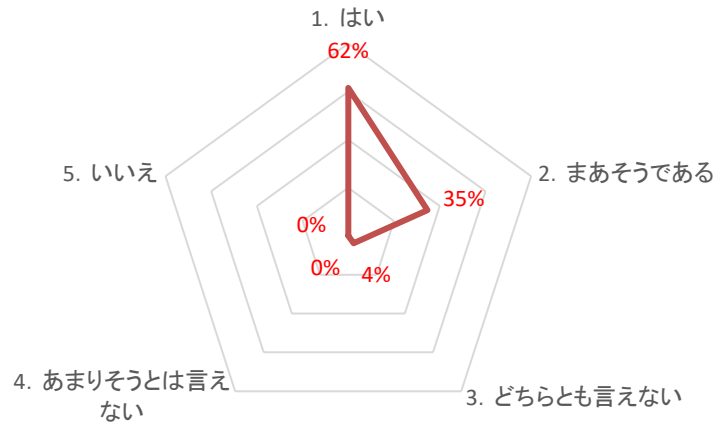
【質問3】 授業を受けて、専門教育に係る知識や能力を身につけることができ、成長することができたと思うか (HT学科)

— HT(2021年度) — HT(2022年度)



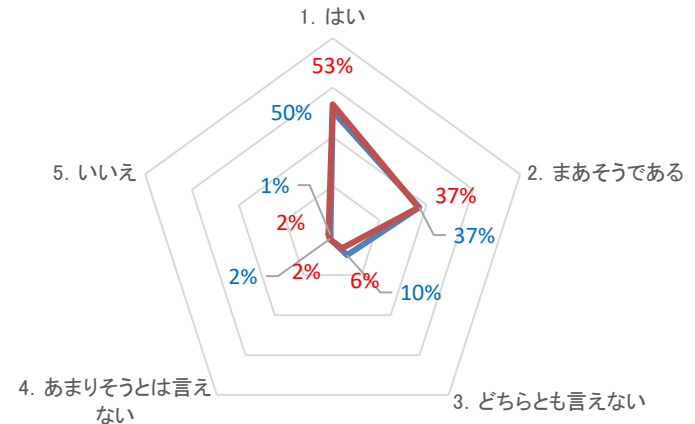
【質問3】 授業を受けて、専門教育に係る知識や能力を身につけることができ、成長することができたと思うか(口腔保健学科)

— 口腔保健(2022年度)



【質問3】 授業を受けて、専門教育に係る知識や能力を身につけることができ、成長することができたと思うか (全体)

— 全体(2020年度) — 全体(2021年度)

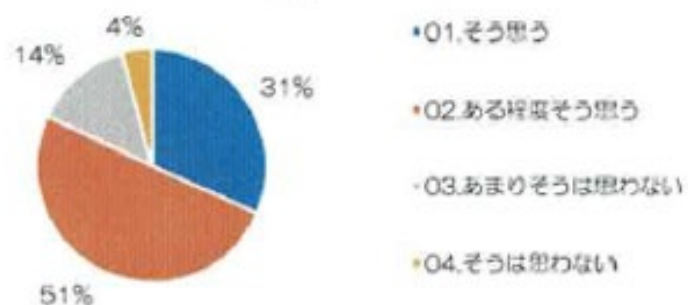


①「学生の成長実感」については、中央教育審議会大学分科会「教学マネジメント指針」（2019年12月17日）でも、大学教育活動に伴う基本的な情報と位置づけられている。2022年度の文科省の「全国学生調査（第3回施行実施）」によると4年生（約48万人対象で約5万人回答：12～1月）では82%であり、2022年のベネッセ教育総合研究所も約80%であった。この項目は建学の精神とディプロマ・ポリシーに密接に直結している。

（参考）

2022年度文科省「全国学生調査（第3回施行実施）」4年生

Q38 大学での学びによって自分自身の成長を実感している。

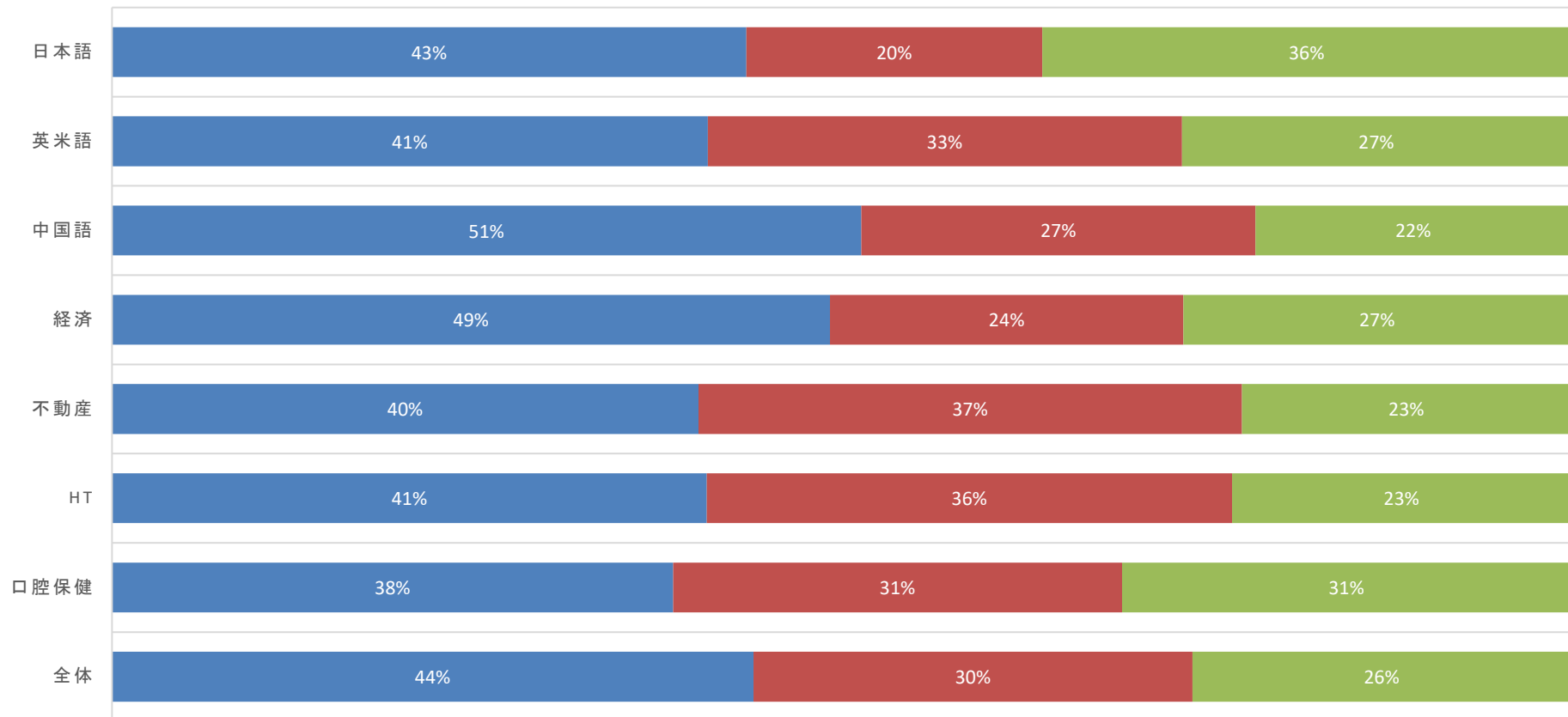


② 全体で見ると「はい」の回答が53%と過半数を超えており、「まあそうである」を含めると90%であり、上記の82%を超えている。

③ 学科別では、不動産、口腔保健で「はい」が60%を超え、これも専門性が高い学科のためと思われる。

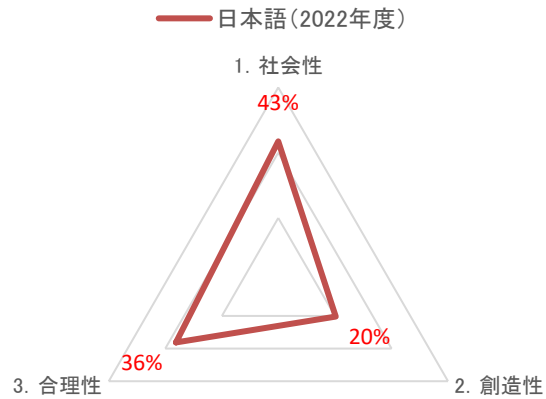
【質問4】 大学の建学の精神（理念）は社会性、創造性、合理性ですが、そのうち4年間で身につけることができたものはどれですか。（択一式）

- 1. 社会性（社会がどのように変化しても的確に課題を見つけ判断し解決できる）
- 2. 創造性（自らの向上のために新たな展開を図ることができる）
- 3. 合理性（的確な判断基準を持ち、自分自身を確立することができる）

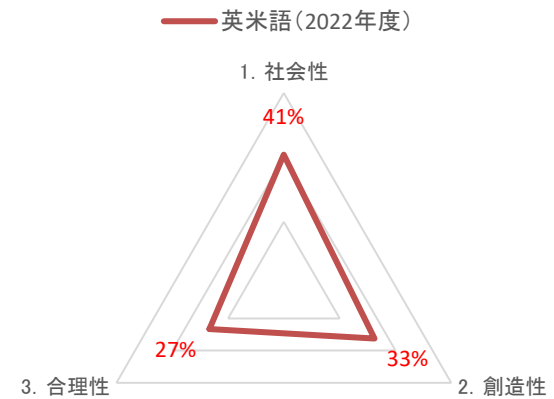


※値は、2023年3月卒業生の回答の合計（2023年3月卒業生から回答方法を「複数回答可」から「択一式」に変更したため）

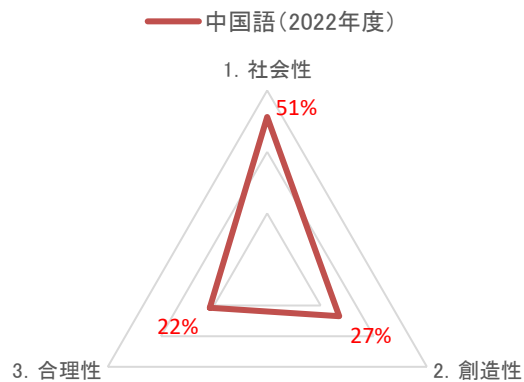
【質問4】 4年間で身につけることができた大学の建学の精神(理念)は
どれか(日本語学科)



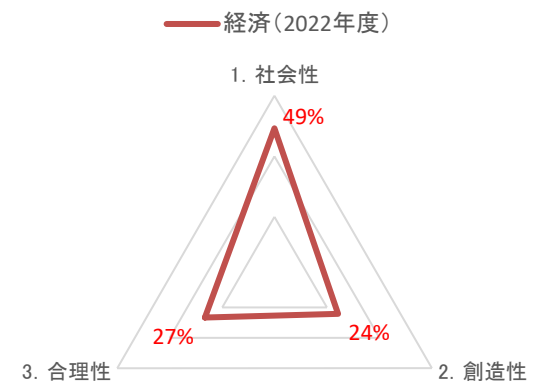
【質問4】 4年間で身につけることができた大学の建学の精神(理念)は
どれか(英米語学科)



【質問4】 4年間で身につけることができた大学の建学の精神(理念)は
どれか(中国語学科)

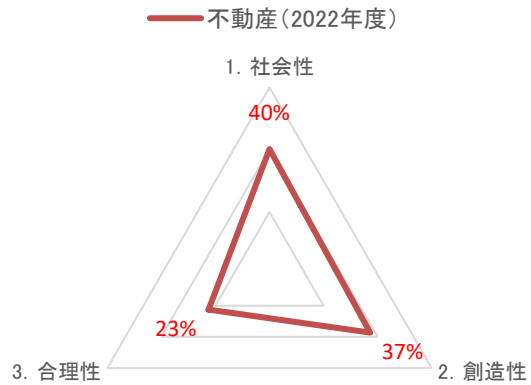


【質問4】 4年間で身につけることができた大学の建学の精神(理念)は
どれか(中国語学科)

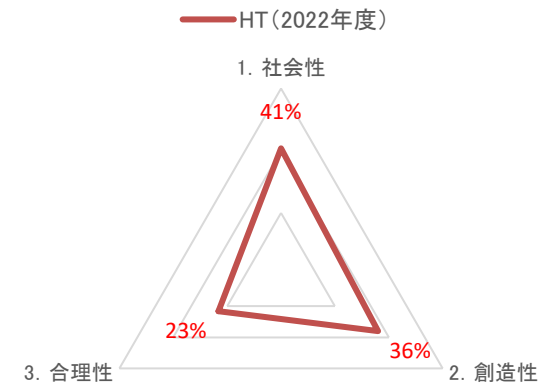


※2023年3月卒業生から回答方法を「複数回答可」から「択一式」に変更したため、前年度(2021年度)との比較なし。

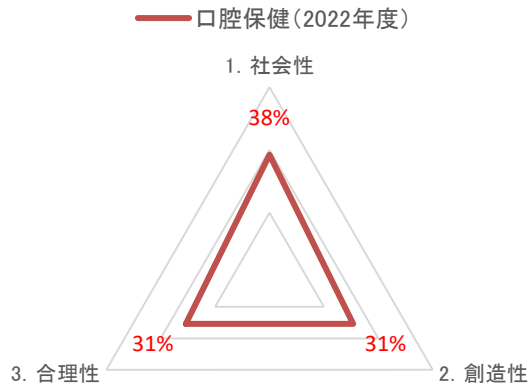
【質問4】 4年間で身につけることができた大学の建学の精神(理念)は
どれか(不動産学科)



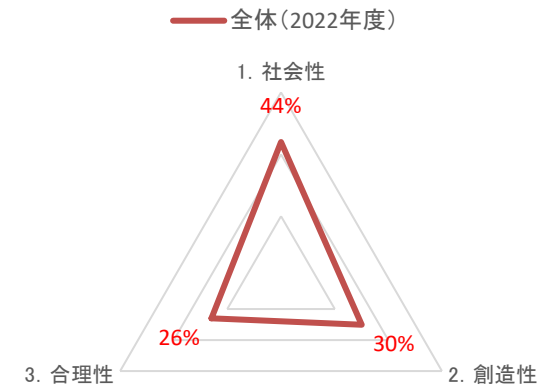
【質問4】 4年間で身につけることができた大学の建学の精神(理念)は
どれか(HT学科)



【質問4】 4年間で身につけることができた大学の建学の精神(理念)は
どれか(口腔保健学科)



【質問4】 4年間で身につけることができた大学の建学の精神(理念)は
どれか(全体)

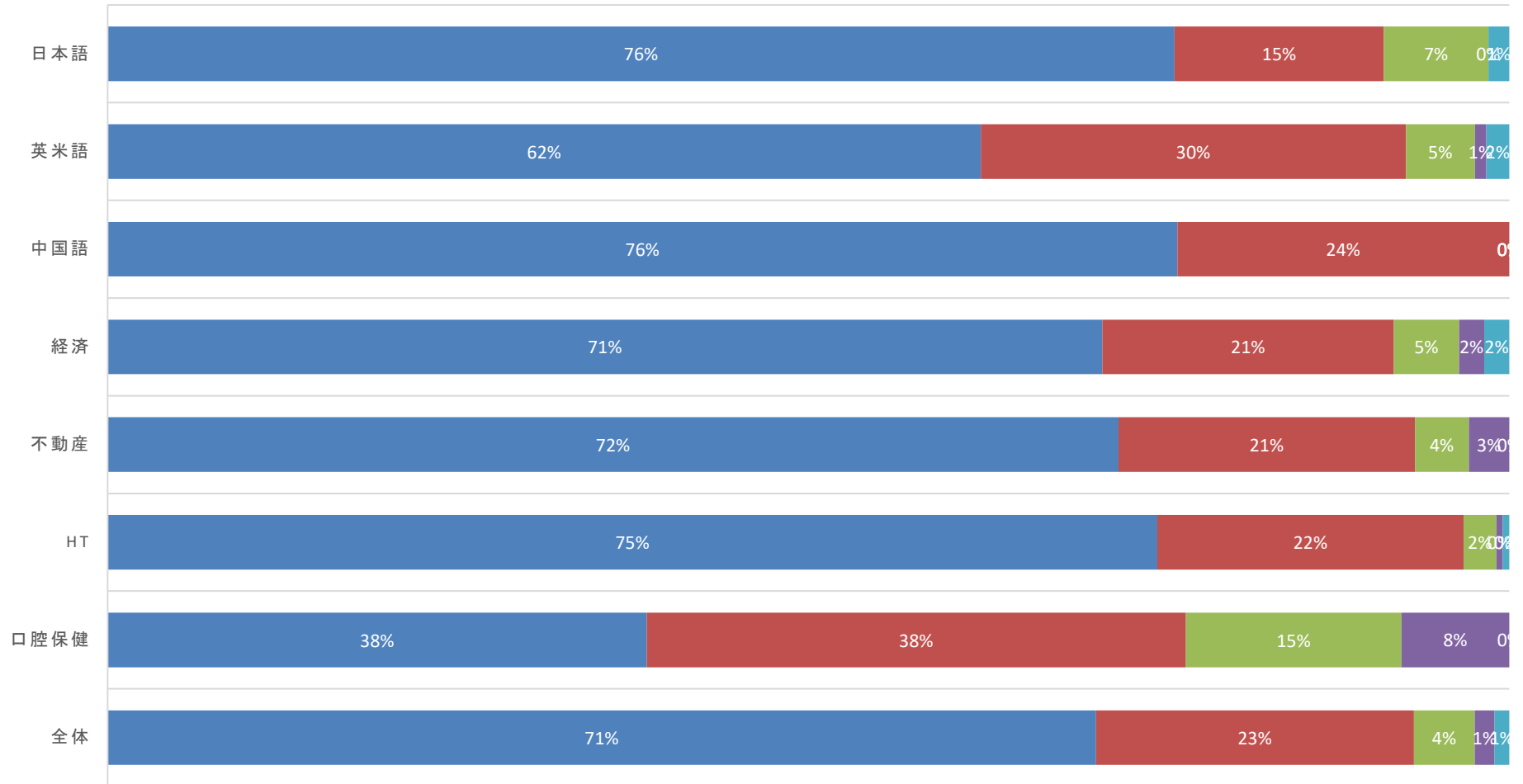


※2023年3月卒業生から回答方法を「複数回答可」から「択一式」に変更したため、前年度(2021年度)との比較なし。

☞ 全体では「社会性」44%、「創造性」30%、「合理性」26%であり、学科間では大きな差はなかった。

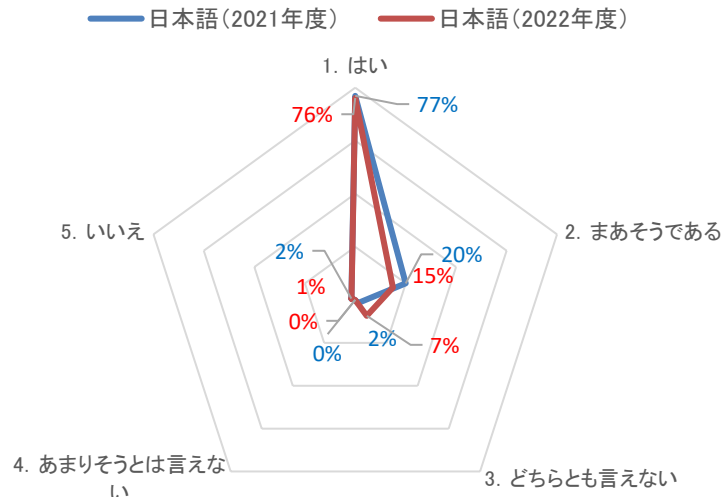
【質問5】大学に入学して良かったと思いますか。(択一式)

■ 1. はい ■ 2. まあそうである ■ 3. どちらとも言えない ■ 4. あまりそうとは言えない ■ 5. いいえ

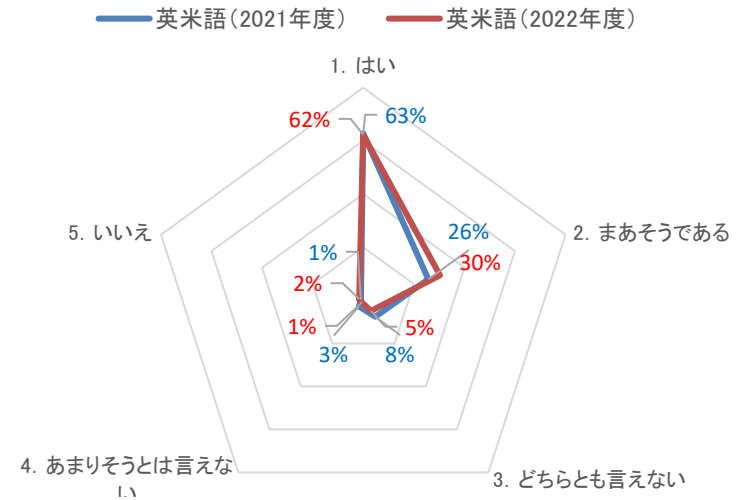


※値は、2022年9月卒業生及び2023年3月卒業生の回答の合計

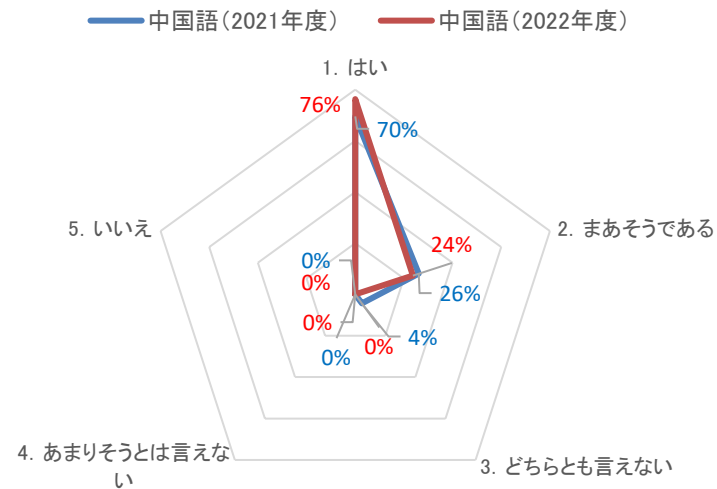
【質問5】大学に入学して良かったと思うか(日本語学科)



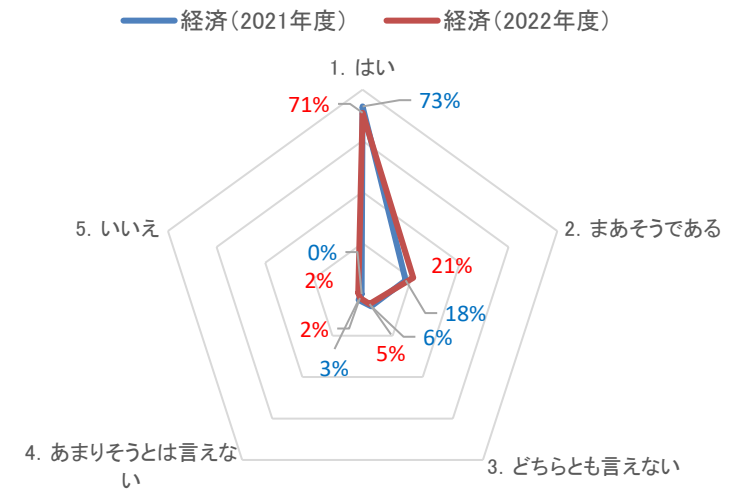
【質問5】大学に入学して良かったと思うか(英米語学科)



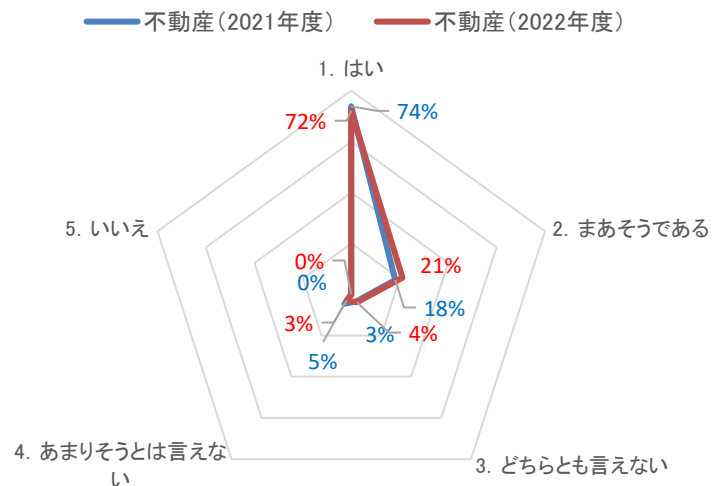
【質問5】大学に入学して良かったと思うか(中国語学科)



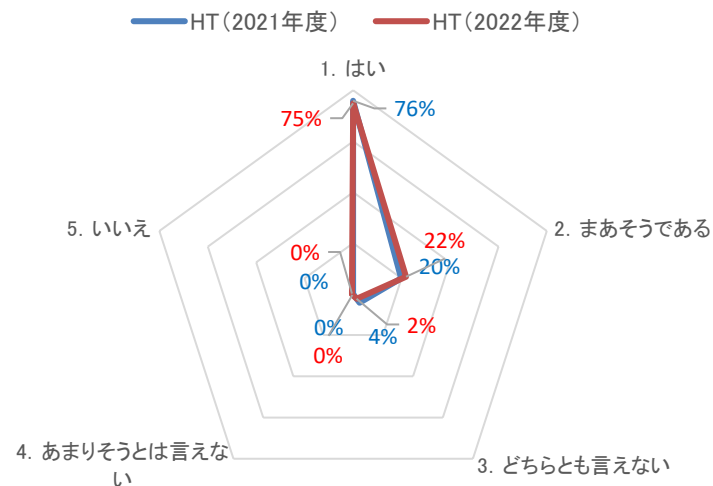
【質問5】大学に入学して良かったと思うか(経済学科)



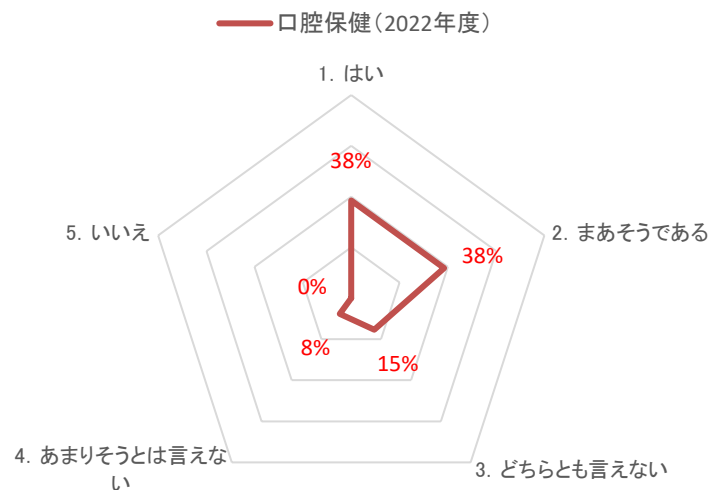
【質問5】大学に入学して良かったと思うか(不動産学科)



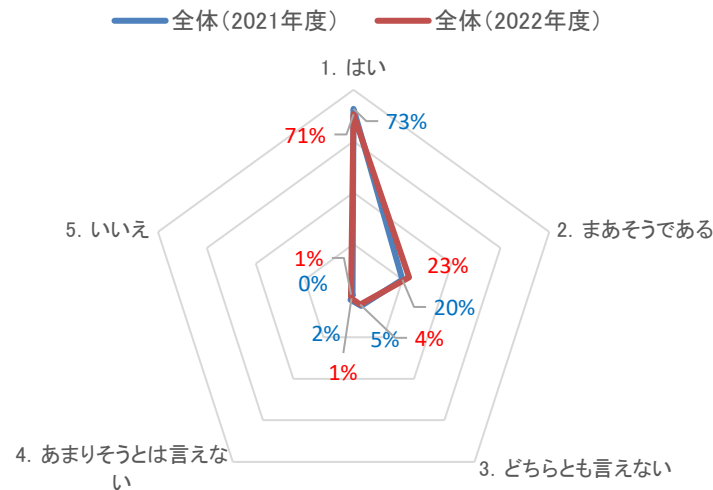
【質問5】大学に入学して良かったと思うか(HT学科)



【質問5】大学に入学して良かったと思うか(口腔保健学科)



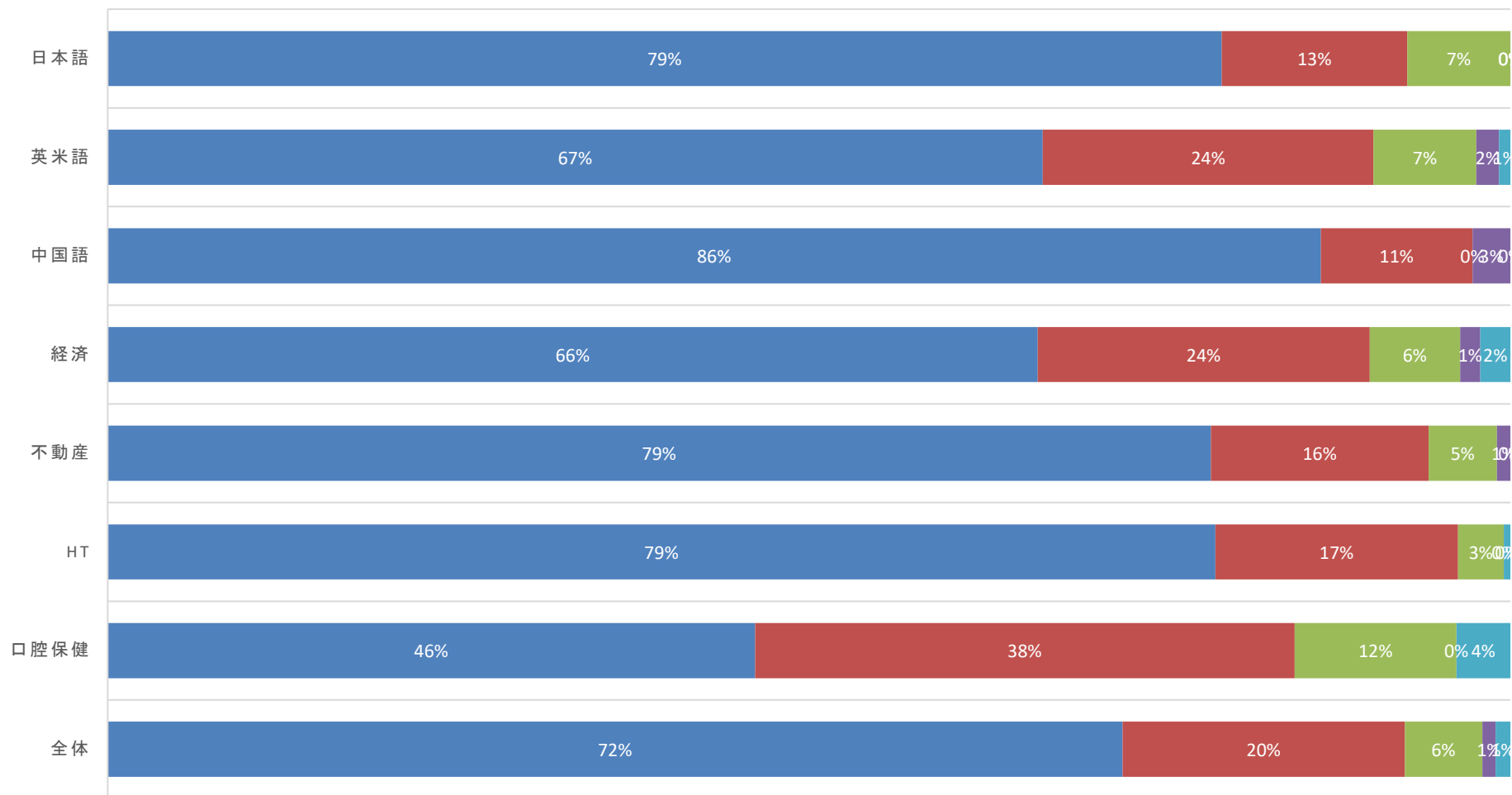
【質問5】大学に入学して良かったと思うか(全体)



- ① 全体では「はい」が71%で「まあそうである」を含めると94%と極めて高い。
(参考)2021年度大学IRコンソーシアム(約4,000名の卒業生調査)での大学全体の満足度:84%である
- ② 学科別でみると「はい」は口腔保健以外の5学科は60%以上であるが、口腔保健は38%と低い値であった。

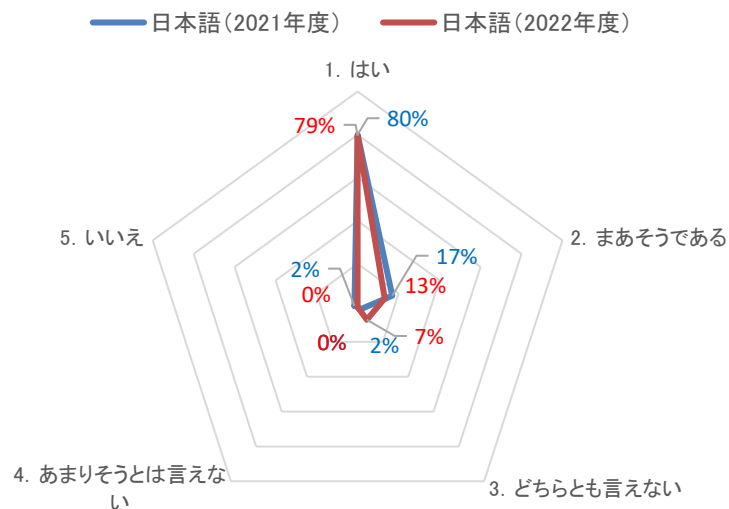
【質問6】 卒業した学部・学科に入学して良かったと思いますか。(択一式)

■1. はい ■2. まあそうである ■3. どちらとも言えない ■4. あまりそうとは言えない ■5. いいえ

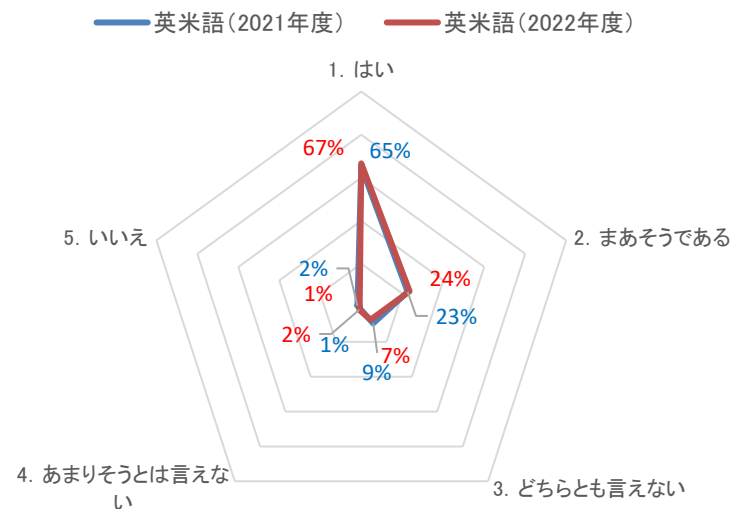


※値は、2022年9月卒業生及び2023年3月卒業生の回答の合計

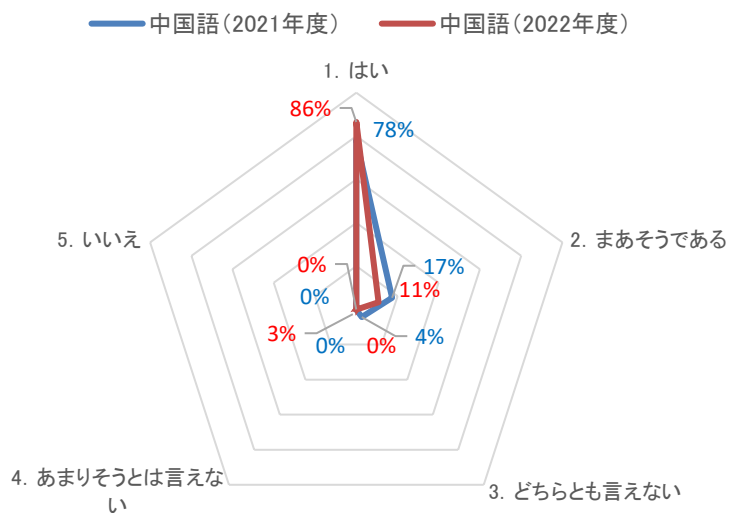
【質問6】 卒業した学部・学科に入学して良かったと思うか(日本語学科)



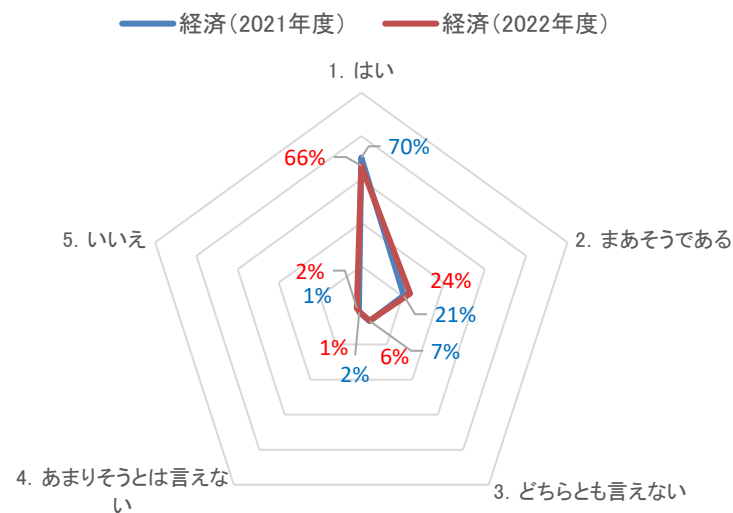
【質問6】 卒業した学部・学科に入学して良かったと思うか(英米語学科)



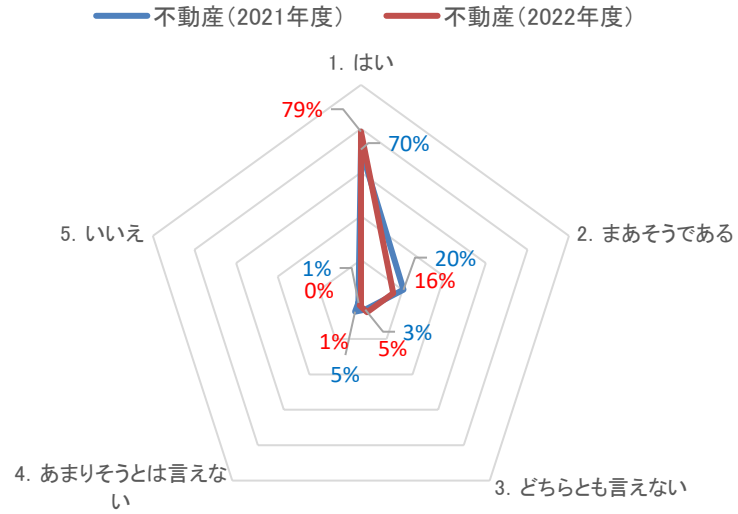
【質問6】 卒業した学部・学科に入学して良かったと思うか(中国語学科)



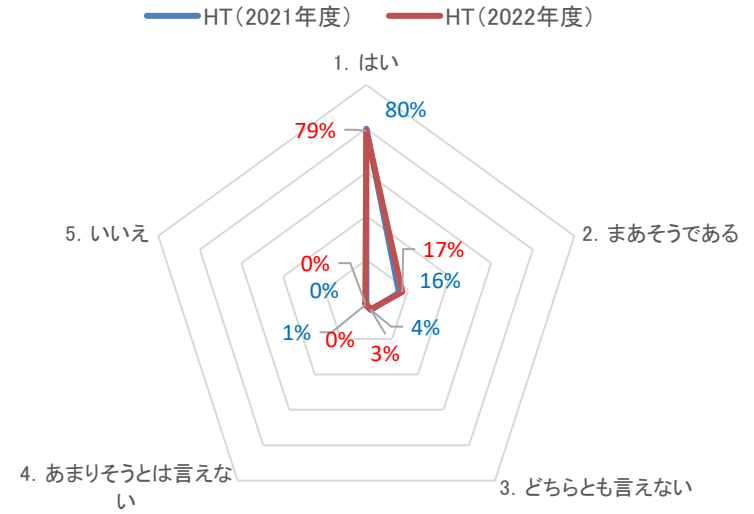
【質問6】 卒業した学部・学科に入学して良かったと思うか(経済学科)



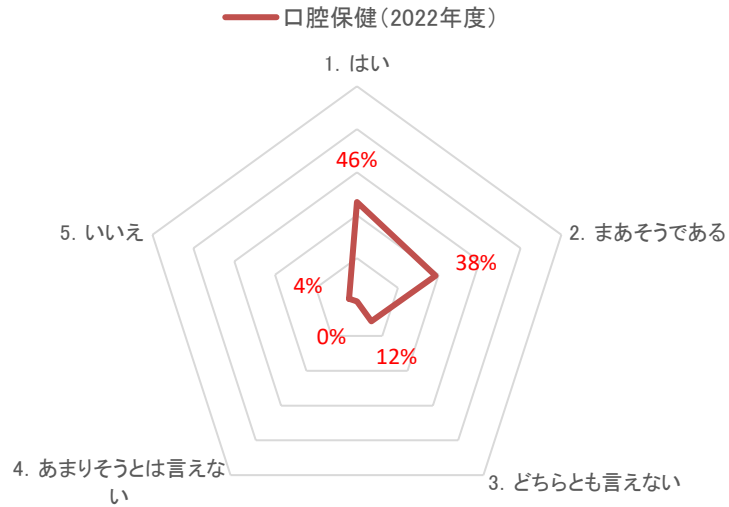
【質問6】 卒業した学部・学科に入学して良かったと思うか(不動産学科)



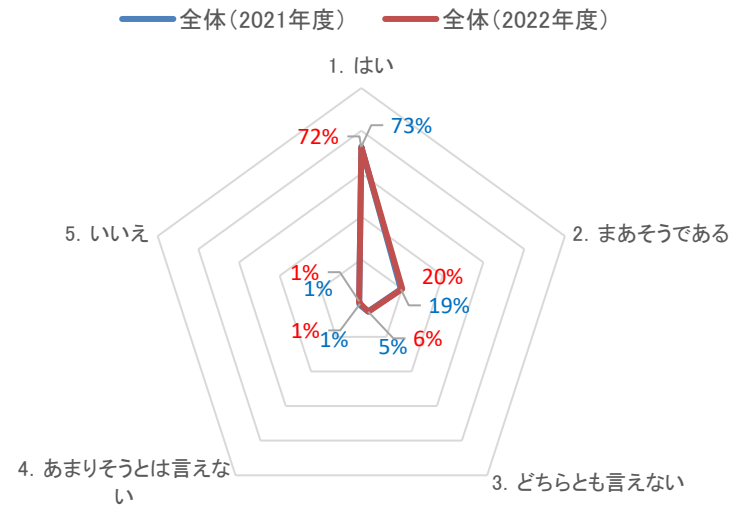
【質問6】 卒業した学部・学科に入学して良かったと思うか(HT学科)



【質問6】 卒業した学部・学科に入学して良かったと思うか(口腔保健学科)



【質問6】 卒業した学部・学科に入学して良かったと思うか(全体)



- ① 全体では「はい」が72%で「まあそうである」を含めると92%と極めて高い。
- ② 学科別で見ると「はい」は口腔保健以外の5学科は60%以上であるが、口腔保健は46%と低い値で、質問5と同様の結果であった。
- ③ 質問5, 6で口腔保健では「はい」が少ないので大学生活に満足するような配慮が必要と思われた。しかし4年間の学習で専門的内容が中心となる結果かもしれない、また地理的に離れていることで日常の大学生活が他学部との違いもあるかもしれない。

【今後の予定、検討課題】

- ① 他大学との比較検討を行う（朝日大学と9/6にIR会議）。
- ② 全国レベルでの調査（文科省：全国学生調査）などとの比較ができるように質問項目（数項目）を同じにすることも検討。